

Press Release



7 . 7 . 24
水 産 課
内 線 2618

宇和海で発生した有害赤潮の発生規模の拡大について

- 1 本年7月11日に宇和島湾で発生した有害赤潮（カレニア・ミキモトイ）については、その後、宇和島市津島町の岩松湾及び西予市明浜町の法花津湾においても、危険濃度（1,000細胞/ml以上）を超える1,000～48,000細胞/mlの赤潮が観測されるなど、発生規模は拡大傾向を示しています。
- 2 このため、赤潮によるへい死を未然に防止するために行う餌止めを魚類養殖業者に呼び掛けているところ、現段階で被害の報告はありませんが、今後の環境変化により宇和海全域に拡大するおそれもあることから、改めて注意を喚起することとしました。
- 3 県では、水産研究センターによる赤潮調査を継続するとともに、関係市町及び漁業協同組合との連携を密にして、常に最新の情報を提供するよう努めてまいります。

○本件連絡先

愛媛県農林水産部水産局水産課資源管理係

TEL 089-912-2618

担当者：中島兼太郎（内線2618）

